

提携活動

■ リベア社との戦略的提携契約締結

2019年1月に、カナダのリベア社と当社が創製中のPol-theta (Pol θ) 阻害剤について、日本、韓国、台湾、香港・マカオおよびASEAN諸国において独占的に開発および商業化することを目的とする戦略的提携契約を締結しました。

リベア社は、特定の患者集団における腫瘍細胞の脆弱性を標的とした研究開発に特化したベンチャー企業であり、現在、低分子Pol θ 阻害剤の創製に取り組んでいます。



リベア社

Pol θ は、相同組換え修復^{※1}異常が生じているがん細胞において、DNA損傷の修復に欠かせない酵素です。Pol θ 阻害剤は、がん細胞におけるDNA損傷の修復を阻害し、がん細胞を死滅させる効果が期待できます。

※1 相同組換え修復：DNAの二重鎖切断損傷が生じた際に、それを修復するためのしくみの一つ

■ ベクトルス社との創薬提携契約締結

2019年3月に、フランスのベクトルス社と、神経変性疾患における新薬候補化合物の創製を目的とする創薬提携契約を締結しました。

ベクトルス社は、神経生理学研究所 (INP) のスピンオフにより、2005年に創設された会社です。本契約により、ベクトルス社は薬物の脳内移行性を高める同社独自のVECTrans[®]技術を駆使して、当社の指定する分子とペプチドベクターを結合させて新規開発候補化合物を創製します。当社は、今回の提携により創製される医薬品を全世界で独占的に開発・商業化していきます。

提携活動

■ トゥーザー社との研究提携契約締結

2019年3月に、米国トゥーザー社と神経疾患における治療薬の創製を目的とした研究提携契約を締結しました。

トゥーザー社は、人工知能を基盤技術とするバイオ医薬品企業で、独自の数学的プラットフォームを用いて有望な新薬候補化合物を特定し、非臨床試験段階の開発リスクを軽減するとともに、製薬企業が新薬候補化合物を臨床開発段階に進める取り組みを支援しています。

本契約により、トゥーザー社は同社独自の人工知能技術を駆使して、新薬候補化合物のもととなる複数のリード候補化合物とその作用機序や有効性、安全性を予測します。当社は、得られたリード候補化合物を使用して検証試験を実施するとともに、さらなる化合物の最適化を行い、新薬候補化合物を創製し、全世界で独占的に開発・商業化していきます。



トゥーザー社

■ キャンサー・リサーチUKおよびライフアークとの戦略的創薬提携契約締結

2019年3月に、英国キャンサー・リサーチUK (CRUK) およびライフアークとがん免疫領域での戦略的創薬提携契約を締結しました。

CRUKは、世界有数の規模を持つ英国のがん研究チャリティ団体です。またライフアークは、25年の歴史を有する医学研究チャリティ団体です。

この提携で、CRUKは低分子や抗体治療薬の創薬標的の同定に取り組みます。検証された標的については速やかに創薬段階に移行し、CRUKが低分子標的に対する創薬プロジェクトを進めます。またライフアークは抗体創薬の経験を活かして、抗体スクリーニングと同定された標的に対する抗体創薬プロジェクトを進めます。当社は、本提携から得られた化合物の臨床開発および商業化を行っていきます。

CSRへの取り組み

■ 「FTSE4Good Index Series」および「FTSE Blossom Japan Index」に採用

2018年12月に当社は、社会的責任投資^{※2}の世界的な代表的指数である「FTSE4Good Index Series」および「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に採用されました。これらの指数は、企業の社会的責任に関心を持つ世界中の投資家にとって重要な投資選択基準の一つとして活用されており、今回の構成銘柄への採用は、当社の環境・社会・企業統治(ESG)への取り組みが社会的に認められたことを示しています。

※2 社会的責任投資：財務分析に加えて、環境・社会・企業統治といった側面から企業の社会的責任を評価し、それを加味して行う投資のこと

■ CDP 2018において「気候変動Aリスト」に選定

当社は、2019年1月に、世界的に権威のある環境非営利団体であるCDPから、CDP 2018「CDP気候変動Aリスト」に選定され、気候変動に対する活動において最高評価を受けました。CDPは、企業や政府が温室効果ガス排出量を削減し、水資源を保護し、森林を保護することを推進する国際的な非営利団体で、企業の環境影響の開示と管理を促進しています。当社は、環境に対する企業の社会的責任を認識し、事業活動において、環境に配慮した活動を進め、持続可能な社会、豊かな地球環境実現に向けて取り組んでいます。

■ 「健康経営優良法人2019 ～ホワイト500～」に認定

当社は、経済産業省が、経済団体、医療団体や自治体のリーダーから構成される日本健康会議と連携して認定する「健康経営優良法人2019(大規模法人部門)～ホワイト500～」に認定されました。健康経営優良法人制度とは、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。今後も社員とその家族の健康保持・増進に積極的に取り組んでまいります。

